

2023年9月15日

日本教育工学会 会員各位

編集委員会

論文掲載にあたっての「別刷代金」から「掲載料」への変更について
(お知らせ)

日本教育工学会論文誌（以下「本誌」といいます）では、「投稿規程」に示しているとおり、本誌に掲載された論文等の著者の方に、少なくとも100部の紙媒体の「別刷」を購入していただくことを義務づけておりました。

しかしながら、本誌に掲載される論文等は現在、J-STAGE上で、PDF形式で無料公開されており、紙媒体の「別刷」の需要も少なくなってきたと判断しております。そこで、「別刷」の制作を廃止することにいたします。

一方で、本誌の編集・制作にかかるコストが上昇していることから、「掲載料」を新たに設定し、論文等を掲載される著者の方から、引き続き一定程度の本誌の編集・制作にかかるコストの一部をご負担いただく必要がございます。つきましては、投稿規程に示している「別刷代金」を「掲載料」に変更するとともに、新たに設定する金額にて、論文等が採録された著者の皆様に、本誌の編集・制作にかかるコストの一部をご負担いただくことをお願いいたします。

以上のことから、以下の点について、ご理解ご協力をいただきますよう、お願いいたします。

記

1. 「投稿規程」を、以下のように改めて、2024年1月1日より適用いたします。

旧	新
<p>1. 論文誌／英文誌への投稿</p> <p>(1) 論文種別</p> <p>1. 論文</p> <p>教育工学に関係のある独創的な研究結果、新規な方法・結果等で、信頼性が認められ、学問や教育工学の発展に役立つ内容を、順序立てて明瞭に記述したもの。会員の参考となる新しいデータをまとめたもの。8ページが原則。ただし、8ページ超過の場合は増額の別刷代金の支払いにより可能。</p> <p>2. 教育システム開発論文</p> <p>(中略) 8ページが原則。ただし、8ページ超過の場合は増額の別刷代金の支払いにより可能。</p>	<p>1. 論文誌／英文誌への投稿</p> <p>(1) 論文種別</p> <p>1. 論文</p> <p>教育工学に関係のある独創的な研究結果、新規な方法・結果等で、信頼性が認められ、学問や教育工学の発展に役立つ内容を、順序立てて明瞭に記述したもの。会員の参考となる新しいデータをまとめたもの。8ページが原則。ただし、8ページ超過の場合は増額の掲載料の支払いにより可能。</p> <p>2. 教育システム開発論文</p> <p>(中略) 8ページが原則。ただし、8ページ超過の場合は増額の掲載料の支払いにより可能。</p>

<p>3. 教育実践研究論文 (中略) 8 ページが原則. ただし, 8 ページ超過の場合は増額の別刷代金の支払いにより可能.</p> <p>4. 資料 (中略) 8 ページが原則. ただし, 8 ページ超過の場合は増額の別刷代金の支払いにより可能.</p>	<p>3. 教育実践研究論文 (中略) 8 ページが原則. ただし, 8 ページ超過の場合は増額の掲載料の支払いにより可能.</p> <p>4. 資料 (中略) 8 ページが原則. ただし, 8 ページ超過の場合は増額の掲載料の支払いにより可能.</p>
<p>4. 原稿の扱いと費用負担</p> <p>7. 投稿原稿が掲載された場合は, <u>少なくとも別刷 100 部の購入</u>が義務付けられる. <u>別刷料金は別に定める. ただし, 原則の制限ページを超えた場合は超過料金を支払うこととする.</u></p>	<p>4. 原稿の扱いと費用負担</p> <p>7. 投稿原稿が掲載された場合は, <u>掲載料の支払い</u>が義務付けられる. <u>掲載料</u>は別に定める.</p>

2. 本誌の「掲載料」は以下のように設定いたします。なお、カラー印刷の追加料金は、本誌は、紙に印刷した論文誌の発行・頒布を継続するため、引き続き適用いたします。

ページ数	掲載料	別刷代金 ※一般号は、2023 年末投稿分まで適用
～2	19,500	15,000
～4	26,000	20,000
～6	32,500	25,000
～8	39,000	30,000
～10	52,000	40,000
～12	78,000	60,000
～14	110,500	85,000
以降, 2 ページ増える毎に	+32,500	+25,000
カラーページの増額	+85,000～	+85,000～

* カラーページの追加料金は、最初のカラーページ～最後のカラーページまでのページ数で、細かく価格設定されています。今回は、価格改定をいたしません。

3. 「別刷」の発行について、以下のようにいたします。
- 一般号については、以下のようにいたします。
 - 2024 年 1 月 1 日以降に投稿された論文等が採録決定し、本誌に掲載された場合には、「別刷」は制作いたしません。
 - 2023 年 12 月 31 日までに投稿された論文等が採録決定し、本誌に掲載される場合は、原則として「別刷」を制作し、現行の「別刷代金」を請求いたします。
 - 本誌第 48 巻の特集号 (第 4 号, 2024 年 2 月投稿締切を予定) およびショートレター増刊号 (2024 年 4 月 1 日投稿締切を予定) については、投稿日にかかわらず「別刷」は廃止して、「掲載料」を適用いたします。

以 上